

立川競輪場施設改修計画について

(説明資料)

令和3年1月23日

立川市公営競技事業部事業課

1. 経緯 (スライド資料③～⑥)

- ・平成22年度…施設調査:中央スタンド他の老朽施設の耐久性と設備機器現状を調査しました。
- ・平成23～24年度…基本計画策定:「立川競輪場施設改修基本計画」を策定しました。
 - …耐震診断:中央スタンド、第2スタンドの耐震診断を実施しました。
- ・平成24～26年度…基本設計/実施設計:北側建物群および第4スタンドの解体、市民の丘等の外構整備、第2スタンドと中央スタンドの耐震補強と改修について設計しましたが、当時の建設単価上昇などで2度の入札不調を受け、当初設計のおおよそ半分に範囲を縮小して改修工事を実施することとしました。
- ・平成27～28年度…改修工事第1期:平成28年11月に竣工しました。

2. 現状の課題 (スライド資料⑦)

- ・入札不調により当初の設計に沿った改修工事が進まず、耐震性が不十分な建物の使用が続いています(代替建物の新築・改修をしないと機能移転できず、解体できずにあります)。
- ・総事業費45.1億円を見込んでいましたが、東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて上昇を続けていた建設単価の上昇は現在でも高止まりが続き、総事業費45.1億円の枠内で当初設計のまま工事を進めることは困難です。
- ・建物の老朽化への対応とともに、施設維持コストの削減が必要です。
- ・インターネット発売への売上比率移行に伴う入場者数減少による開催規模の適正化が必要です。

3. 対応方針 (スライド資料⑧～⑩)

- ・平成23年度策定の「立川競輪場施設改修基本計画」のコンセプト(市民に愛される競輪場、安定的な事業収益を確保できる競輪場、防災機能を強化した競輪場)と敷地内のゾーニングを維持しつつ、建物新築の大幅抑制かつ仕様を見直し、総事業費45.1億円の枠内での改修工事を目指すこととします。
- ・令和3年度予算(債務負担)に基本設計・実施設計に係る見直しの委託費用を計上し、2か年程度で設計の見直しを行う予定です。
- ・設計案がまとまり次第、説明会等により改修工事に係る周知を行う予定です。

4. 今後の予定 (スライド資料⑪)

- ・令和3年度～ 基本設計・実施設計見直し委託(予定)
 - ・令和5年度～ 施設改修工事(第2期)(予定)
- ※令和6年度中の工事竣工を目指します。